

断面 18 Bl_D

適潤性黒色土



母材料：火山灰

採取地：弟子屈事業区 111 林班

海拔高：160 m

地形：丘陵凸形緩斜面

方位：E

傾斜：5°

林相：ミズナラ再生林

断面記載：

F 1~2 cm 粗に堆積，乾燥している。

IA 5~7 cm 黒色 (10 YR 2/1), 腐植にすこぶる富む, 碓なし, 壱土, 粒状構造, 軟, 湿, ササの地下茎に富む, 次層に漸変。

IA-C 5 cm にぶい黄橙色 (10 YR 7/3 に 10 YR 4.5/1 を混ず), 腐植を含む, 碓なし, 微砂質壠土, 粒状構造弱度, 軟, 湿, 小根を含む, 次層に漸変。

II A 8~9 cm 黒色 (10 YR 1.5/1), 腐植にすこぶる富む, 小礫を含む, 砂質壠土, 粒状構造, 軟, 湿, 小根を含む, 次層へ漸変。

II C₁ 9 cm 灰黃褐色 (10 YR 5/2 に 7.5 YR 6/6 を混ず), 腐植を含む, 小礫を含む, 砂土, 単粒状, 堅, 湿, 小根あり, 軽石を主とする砂層。

II C₂ 4 cm 褐灰色 (10 YR 5/1), 腐植を含む, 碓なし, 微砂質壠土, カベ状, 堅, 湿, 根含む, 微砂質火山灰の層, 下へ舌状カソ入あり, 境界は明。

III A₁ 16 cm 黒色 (10 YR 1.5/1), 腐植にすこぶる富む, 碓なし, 砂質壠土, 粒状構造弱度, 軟, 湿, 小根を含む, 下層に漸変。

III A₂ 10 cm 黒色 (7.5 YR 2/1), 腐植にすこぶる富む, 砂なし, 砂質壠土, 粒状構造弱度, 堅, 湿, 根あり, 下層へ漸変。

採取年月日：1964年10月27日

火山活動の盛んなところでは、土壤生成が新しい火山灰の堆積によって、何回も新しく、くり返されることがある。この断面は、有機物に富んだ層が3段に分かれていることから、少なくとも3回の降灰が間をおいてくり返されたことを示している。降灰ごとに、その粒径や化学組成なども異なるので、その不連続面に、固結層や不透水層ができやすい。この断面では、腐植に富んだ層の色や、全体のしまり具合などから黒色土とした。団粒状ないし粒状構造を主とし、特に乾燥の要因も多湿の要因も見られないので BId 型とした。また、特に固結層もないでの、トドマツ、カラマツの造林に適する。



採取地の地形

層位	土壤中の細粒 (0.2~0.1 mm) の鉱物 100 分比							土壤中の粘土鉱物			
	石英	長石	火山ガラス	火山砂	輝石	磁鐵鉱	玻璃質 軽石粒	アロフェン	ギブサイト	加水ハロイサイト ・ハロイサイト	14~15 Å 鉱物
I A	5.8	16.8	11.0	37.1	19.9		9.4	+			×
I A-C	10.9	23.6	20.0		7.3		38.2	×			
II A	15.9	7.9	42.5	4.0	5.9	1.0	22.8	+			×
II C1	8.0	19.5	21.2		17.7	1.8	31.8	++	+		+
II C2	9.2	13.7	28.7	27.4	3.3	0.7	17.0	+++	×		×
III A1	10.1	23.3	18.3	5.8	15.0	0.8	26.6	+++	+		+
III A2	1.1	18.0	8.5	3.2	0.5	1.1	67.6	++++			